

きかい じぞく
237 の機会 - 持続

使1章1~8節 しかし、聖霊があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、さらに地の果てまで、わたしの証人となります。(8)

神様は私たちに聖霊を与えて導くと言われました。私たちは毎週神様が与えてくださる講壇のみことばを通して、みことばの流れを見るのです。その中でミッションを見つけて祈りましょう。Remnant が毎日、そして、いつもすることがあります。

1つ目、24祈りを味わうことです。神様がくださった御座のやぐら、旅程、道しるべの内容を持って朝に目を覚ましたら祈りましょう。そして、昼にはすべてを祈りに変えて、夜には答えを見つけます。すると7やぐら、7旅程、7道しるべが刻印されます。2つ目、25神の国が臨むのを祈って待ちましょう。すると、答えが与えられる前にプラットフォームが作られて、人を生かす見張り台が自然に建つようになります。メッセージと全体が通じる疎通のアンテナが建つようになります。そのとき、御座のやぐらと旅程、道しるべの実際の答えが与えられ始めて、根をおろし始めます。3つ目、そのときから、永遠の答えに挑戦するようになります。問題と葛藤、危機の中に答えを持って行くのです。御座のやぐら、旅程、道しるべの作品を持って入るとき、体質になります。

Remnant が呼吸とともに祈りに集中すれば必ず働きが起こります。

神様、237を生かす備えができるRemnantになりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2024.12.18. 東南アジア伝道集会 2講

みつ にわ
三つの庭のための300%

イザ62章6~12節 「エルサレムよ、わたしはあなたの城壁の上に見張り番を置いた。終日終夜、彼らは、一時も黙っていてはならない。思い起こしていただこうと主に求める者たちよ、休んではならない。主を休ませてはならない。主がエルサレムを堅く立て、この地の誓れとするまで。」(6-7)

北イスラエル王国はアッシャリアに捕虜になり、南ユダ王国はバビロンに捕虜になりました。イスラエルの国が滅亡の時刻表を迎えるようになったのです。このような事件を見るとき、Remnant は覚えておくことがあります。危機の時刻表ごとに神様は Remnant を通して世界福音化に備えるようにされました。

1つ目、祈り300%を準備するのです。神様は私たちを見張り人として立てて、毎日昼夜も夜も答えると言われました。見張り人は次世代が進む道を作って、多くの人に福音を伝える者です。2つ目、宣教300%を準備しましょう。神様は237の現場に福音の光を放つために Remnant を呼ばれました。小さくて弱い私を通して神様が神様の働きを成し遂げて行かれます。3つ目、サミット300%を準備しましょう。すると御座の力が現れるものすごい答えを受けるようになります。神様がくださったことを持て Remnant を残す Remnant として、5千種族の現場を生かす Remnant として立つようにしてくださいます。

Remnant は私の力で解決できない困難と危機の前で、神様の時刻表を確認しましょう。神様はいつも Remnant を通して三つの庭のための300%を準備するようになります。

神様、目に見える困難の前で落胆することなく、神様の時刻表を見る目が開かれますように。神様がくださる力を持って、237-5千種族を生かすレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

まちがはじ
間違った始まりはすべての失敗

創3章15節 わたしは敵意を、おまえと女の間に、おまえの子孫と女の子孫の間に置く。彼はおまえの頭を打ち、おまえは彼のかかとを打つ。

Remnant は神様を離れてわざわいにあっている時代を見ましょう。神様は福音が消えた時代ごとに福音を持つひとりを準備されました。その人を通して世界福音化することを願っておられます。それなら、今、世の中はどんな状態であり、Remnant は何を知れば良いのでしょうか。

1つ目、世の中は暗闇が何なのかを知らずにいます。それゆえ、強大国は悪いことだけをして、ユダヤ人は「福音は私たちだけのものだ」と主張しました。中世教会は功労、善行、奉仕を語り、正しく生きてこそ救われると言いました。2つ目、世の中はわざわいの理由を知らずにいます。サタンにだまされて罪を犯し、神様を離れた「原罪」について知りません。3つ目、Remnant は神様の方法である「イエス・キリスト」を正確に知りましょう。女の子孫「イエス・キリスト」だけがサタンの権威を打ち壊すことができます。(創3:15) 箱舟、(創6:14) 過越しの子羊の血、(出3:18) インマヌエル、(イサ 7:14) ペテロの告白は(マタ 16:16) イエス・キリストに対する正確な契約です。

Remnant はただイエス・キリストの福音だけが現場に必要だという事実を知りましょう。

神様、暗闇が何かを知って、この地にわざわいが来るしかない理由を知っているレムナントとして呼んでくださったことを感謝します。福音だけを語る伝道者の生活を送りますように。生きておられるイエス・キリストの御名についてお祈りします。アーメン

いっしょい ちどき
一生一度の機会

出18章13~27節 モーセはイスラエル全体の中から力のある人たちを選び、千人の長、百人の長、五十人の長、十人の長として、民の上にかしらとして任じた。(25)

神様は今も、みことばの成就、祈りの答え、救いの働きを成し遂げておられます。この三つの祝福には流れがあります。Remnant がこれを見るとき、神様の働きが見え始めます。それなら、ここで Remnant が見つけて味わうことは何でしょうか。

1つ目、今日、今、この時間、神様の働きを見ましょう。神様の契約は、今、今日、成し遂げられています。これをのがさないようにしましょう。今、この時間に、御座の力と神の国と神の国のことが成し遂げられています。2つ目、事件が起こったとき、Remnant の選択が重要です。神様の契約は24時成し遂げられています。Remnant は、その契約を握って神様が成就される流れの中で、生かす選択をしましょう。3つ目、契約の中で未来を見ましょう。モーセはミディアンにいた40年間、神様のみことばを回復して、モーセ五書を記録しました。その次に、ファラオの前に行って、完全に勝利して帰ってきました。荒野に行くときは、神様がイテロに知恵を与えてモーセに伝えるようにされました。モーセとイテロに働く神様は、今も働いておられます。

Remnant は神様の三つの流れの中で、どのあたりに来ているのかを祈りで確認してみましょう。

神様、神様の三つの祝福の流れの中にいる Remnant になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

ばしょ しゆくふく すべての場所で祝福する

出 20 章 22~26 節 あなたは、わたしのために土の祭壇を造りなさい。その上に、あなたの全焼のささげ物と交わりのいけにえとして、羊と牛を献げなさい。わたしが自分の名を覚えられるようにするすべての場所で、わたしはあなたに臨み、あなたを祝福する。(24)

イスラエル民族がエジプトで大きな苦しみにあった後、とても難しい荒野の道を進んでいました。そのとき、神様がご自分の名を覚えられるようにするすべての場所で、あなたを祝福すると言われました。Remnant は今日これを確認しましょう。

1つ目、主の御名は神様が初めてから与えられた福音の契約です。創世記3章15節の女の子孫、6章14節の箱舟、出エジプト記3章18節の血のいけにえの契約は、キリストを現わします。2つ目、名を覚えられるようにするすべての場所とは、幕屋を意味します。荒野の道を通り過ぎる間に、イスラエルの中心は幕屋でした。それは礼拝が重要なからです。幕屋の中には三つの庭と金土日時代、黙想時代がありました。3つ目、インマヌエルの祝福です。神様が Remnant に臨んで、祝福すると言われたのです。このような恵みを受けた Remnant は、一つの国と暗闇の中にいる Remnant のために祈って助けることができます。

Remnant は今日、イエス・キリストの御名で祈ってみましょう。その御名は万物が従う御名で、暗闇の勢力が縛られる御名です。イエス・キリストの御名で祈れば、目に見えないものすごい靈的なことが起こるようになります。

神様、イエス・キリストの御名をいつも忘れないで覚える Remnant になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2025.03.09.2部

みつ にわ きほん はじ 三つの庭の基本の始まり

使 17 章 1 節、18 章 4 節、19 章 8 節 パウロは会堂に入って、三か月の間大胆に語り、神の国について論じて、人々を説得しようと努めた。(19:8)

Remnant がミッションを正確に握るためには、近いところから始めれば良いです。私のまわりにあることの中から、神様が与えられた未来を見て永遠の契約を握るのです。神様は神殿を作りなさいと啓示されたとき、三つの庭のことを言われました。Remnant 7人はどのように三つの庭を準備したのでしょうか。

1つ目、ヨセフは兄たちから苦しめられたとき、祈りしかできませんでした。ヨケベデは、死の危機の中でモーセを王宮に送り、後にモーセは世界を動かしました。このように、ミッションを見つけて成し遂げる所が三つの庭です。2つ目、幼いサムエルは孤独の中で、いつも契約の箱のそばにいました。ダビデはサムエルから契約を受けて主の靈が激しく下ったその日から、正確なミッションを握りました。3つ目、エリシヤはエリコ、ベテル、ギルガルではなく、エリヤが持っている靈のうちから二倍の分をくださいと言いました。ダニエルは捕虜になった理由を正確に知って心を定めました。証人になるミッションを握ったのです。4つ目、キリストのことが分からなければ、聖書の中の Remnant が味わったミッションは絶対に握ることはできません。

Remnant は、キリストがなぜ必要で、なぜキリストでなければならぬかについての答えを持ちましょう。それでこそ、ミッションを握ることができます。

神様、神様がくださるミッションを正確に握ることができるように、キリストを正確に知る Remnant になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2025.03.22. レムナントと TCK 伝道学